

# 子どもたちをケータイ・スマホ・インターネットの危険から守る 保護者のためのインターネット教室



ケータイやスマホ、インターネットはとても便利な道具で上手な使い方をすれば、私たちの生活を豊かにしてくれます。反面、使い方を一歩間違えると、トラブルに巻き込まれたり、他人に迷惑をかけたたり、犯罪の被害者や加害者になることもあります。お子さんがケータイやスマホを持ち、インターネットを利用するにあたり、保護者としては、どのようなリスクがあるのかを知っておくこと、また、その防衛策を知っておく必要があります。親子で安全な使い方を話し合っていますか？

## 便利なケータイ・スマホ・インターネットを上手に使いましょう

いまは、ポータブル機器の多くが、インターネットに接続可能な時代



インターネット上には、性、暴力、自殺、薬物、ギャンブルなど、子どもに見せることが好ましくない情報もあるほか、コミュニティサイト等では性的犯罪が目的で子どもを狙う大人もいるなど様々な危険が潜んでいます。

## 子どもたちの周りでは、こんなトラブルが発生しています



神奈川県警察・神奈川県少年補導員連絡協議会

# 保護者の力で、子どもたちをサイバー犯罪の被害から守りましょう

## 携帯・スマホの所有率とフィルタリング

	携帯・スマホの所有率	フィルタリング設定率
小学校	36.6%	62.2%
中学校	51.9%	61.1%
高等学校	97.2%	49.3%

平成25年度青少年のインターネット利用環境実態調査(平成26年2月内閣府)

コミュニティサイトでの  
犯罪被害の実態

被害にあった子どもの年齢層は

被害児童の約半数以上が  
15歳以下!

被害にあった子どものフィルタリング加入は

加入していない子どもが  
9割以上!

保護者からサイトの危険性について注意を

危険性を注意されていない子どもが  
約半数!

注:この調査は、18歳未満の子どものみを対象として実施しています。

(平成25年警察庁調査)

## コミュニティサイト等を悪用して、こんな犯罪も実際に起きています

### 児童ポルノ製造

女子小学生は、コミュニティサイトで知り合った人(犯人)から、インターネット上で主催するサークルに勧誘され、ダイエットの指導をされるとだまされ、裸の画像をメールで送ってしまった。

画像がインターネットに流出するおそれもあります!

### 青少年保護育成条例違反・児童ポルノ製造

女子中学生は、コミュニティサイトで、アイドルグループの一員と偽った人(犯人)と知り合いになり、わいせつな行為をされた上、その様子をデジタルカメラで撮影された。

犯人は、氏名、年齢、職業、性別等を偽って近づいてきます!

### 出会い系サイト規制法違反

女子高校生は、出会い系サイトに該当するインターネット上の掲示板に「下着とデート売ります。女子高生です。5,000円から取引します。」等の書き込みをし、検挙された。

子どもが書き込んでも犯罪になります!

## トラブルから子どもを守る最低限必要な対策は、**フィルタリング**です!

■特に、スマートフォンは、「携帯電話回線」のほかに、「高速通信が可能な無線LAN回線」を利用でき、2つの回線のどちらでもインターネットに接続できます。

※2つの回線でフィルタリングが機能するように適切な設定をしましょう。



ゲーム機にも  
スマホ・ケータイにも  
フィルタリングを。



※フィルタリングとは、有害なサイトへのアクセス制限するサービスです。

携帯電話回線

無線LAN回線

スマホは電話もできる「小型のパソコン」です①

そのアプリ、本当に必要ですか?

### スマートフォンのアプリには危険なものもあります!

スマートフォンは、インターネット上にあるサイトからアプリ(地図、カメラ、動画再生、無料通話、ゲーム等様々なものがあります。)をダウンロードすることで、利用者自らがスマートフォンの機能をカスタマイズ(拡張・変更)することができます。

しかし、子どもに使わせることが好ましくないアプリや、使い方によっては危険性の生じるアプリも流通しており、それらを通じて犯罪の被害等にあつたり、個人情報流出する可能性があります。

スマホは電話もできる  
「小型のパソコン」です②

アプリの利用制限をしましょう！

携帯電話各社が提供する、子どもに有害なアプリを自動的に選別して、使用できないようにする「アプリフィルタリング」やアプリの利用を保護者が管理できるサービスを利用しましょう。

## アプリ等を悪用して、こんな犯罪が実際に起きています

### 準強姦 無料通話アプリ掲示板

女子高校生は、無料通話アプリのID交換掲示板サイトで知り合った人(犯人)から、ドライブ中に、車内で睡眠薬を入れたジュースを飲まされ、眠っている間に、わいせつな行為をされた。

### 児童買春 出会い系アプリ

女子中学生は、GPS(位置情報取得)機能を利用し、交流できるアプリで知り合った人(犯人)から、「下着を売ってほしい。」等と言われ、その後現金を渡す約束をして、わいせつな行為をされた。

### 個人情報流出 不正アプリ

アプリの利用者は、電池を長持ちさせると装った人(犯人)から、不正なアプリをダウンロードさせられ、スマートフォン内に登録されている電話番号やメールアドレス等の個人情報が抜き取られた。

相手はどんな人間かわかりません。会ったと犯罪の被害者に！



携帯電話各社のフィルタリングサービスを利用しましょう！

携帯電話各社では、下記のとおり、スマートフォン用に2つの回線のフィルタリングやアプリフィルタリング(または、アプリの利用制限)のサービスを提供しています。

必要なサービスが1つにまとまったもの※や、店員が設定をサポートしてくれるものもありますので、詳しくは携帯電話各社または販売店等にお問い合わせください。

※auの「安心アクセスfor Android」とソフトバンクの「安心スマホサービス」は、2つの回線のフィルタリングとアプリフィルタリングが1つにまとまったサービスです。

#### ●auのスマートフォン

(Android) **安心アクセス for Android** (フィルタリング+アプリフィルタリング)  
(全取扱店で店員がサポート) (新規契約・機種変更のみ)

(iPhone) **安心アクセス for iOS** + iPhoneの機能制限を利用

#### ●ソフトバンクのスマートフォン

(Android) **スマホ安心サービス** (フィルタリング+アプリフィルタリング)  
(全取扱店で店員がサポート)

(iPhone) **Yahoo!あんしんねっと for SoftBank** + iPhoneの機能制限を利用

#### ●ドコモのスマートフォン

(Android) **ファミリーブラウザ**(フィルタリング)+**あんしんモードアプリ**(アプリフィルタリング)  
(ドコモショップで店員がサポート)

(iPhone) **spモードフィルタ** + iPhoneの機能制限を利用

※ドコモの「spモードフィルタ」は、ドコモ設置以外の公衆無線LANスポットから接続した場合は、フィルタリングが有効とならないため、これに加えて、一般のフィルタリングアプリを保護者自身がインストールする必要があります。

#### 小・中学生向けのスマートフォンも

ドコモでは、有害情報の閲覧等を防止するため、無線LAN回線やアプリの利用などを制限する機能を搭載した小・中学生向けのスマートフォンを発売しています。詳しくは販売店等にお問い合わせください。



## カスタマイズサービスを利用しましょう

【神奈川県青少年保護育成条例】で義務化（平成23. 4. 1～）  
18歳未満の子どもが使用する携帯電話のフィルタリングは原則として解除できません。解除するには、保護者による書面の提出が必要になります。

- ◆ **子どもにせがまれても安易にフィルタリングを解除してはいけません。**  
本当に必要と思われるサイトやアプリがある場合には、サイトやアプリを個別に設定できるフィルタリングのカスタマイズサービスを利用し、フィルタリングを解除しないようにしましょう。
- ◆ **一般的なフィルタリングでは、全てのコミュニティサイトの利用を制限できません。**  
全てのコミュニティサイトの利用を制限したい場合も、カスタマイズサービスの利用が有効です。

## はじめましょう。家庭でのケータイ・スマホ・インターネット教育

子どもたちをサイバー犯罪等から守るには「まずフィルタリング」。しかし、フィルタリングだけすれば安心でしょうか。フィルタリングさえしていれば、保護者としての責任は果たしているのでしょうか。家庭でも「親子での話し合い」をして、**わが家のルールづくり**を行ってください。

### 保護者が見守り、指導しましょう

- 危険性や注意点を教える、ネット利用に伴うリスクを理解させるのみならず、サイバー社会でも現実社会と同様に「やっていいこと、悪いこと」を考えさせるためにルールづくりをして、「悪いことはしない」と思う心(規範意識)を育てましょう
- インターネット利用者としての自覚を持たせ、利用者として備えるべき「3つの力」を養わせることが大切です

### 三つの力

- 判断力**・・・情報の正否、危険性の有無、行動の善悪などを見極める力
- 自制力**・・・誘惑に負けない、周りに流されない、がまんできる力
- 責任力**・・・自分の行動について自分で責任を取れる力

- インターネットの「使い方」を教えるのではなく、自分のため、人のため、世の中のため「使い方」を親子で考えましょう
- お子さんを豊かな人間性を持って、インターネットを正しく使える大人に育てましょう

## 親子でケータイ・スマホの「ルールづくり」をしましょう

### ルールの例

写真や動画をやたらに撮らず、自分の心の中に記憶することも心がけてほしいわ。



人に面と向かって言えないことを、このケータイのメールで言わないこと。

- ケータイ・スマホは、保護者の所有物を子どもに貸し与えるという関係で利用させる
- 利用する時間・場所を決める(『自宅では親の目の届くところで使う』『電車の中や自転車運転中は使わない』『食事や懇談中、または深夜には利用しない』など)
- 定期的にケータイ・スマホの使用について話し合う
- 使用しない時間帯(充電等)は、子ども部屋ではなく、リビングにケータイ・スマホを置く
- 売られている本などを無断で写真に撮ったり、他人を許可なく写真に撮ったりしない
- 学校での利用については、学校のルールに従う
- 親子で話し合っ規則を作り、ルールが守れなかったら、ケータイ・スマホの利用を停止することもある。
- 知らない人からのメールが来たら、メールは開かず、親に報告する
- 個人情報やプライバシーに関することは絶対に教えない・書き込まない
- ゲームなどでも他人のID・パスワードの無断利用は犯罪であるため、絶対にしない
- 掲示板等に他人を傷つけることや迷惑なことを書かない(犯罪になることもある)
- 出会い系サイトは『見ない・書き込まない・絶対会わない』
- インターネットで知り合った人とは絶対に会わない